

## パネルディスカッション5

### 「大腸鋸歯状病変-update-」

司会 田中 信治（広島大学大学院医系科学研究科内視鏡医学）

藤城 光弘（東京大学消化器内科）

2019年版のWHO分類において、大腸鋸歯状病変は拡張腺管が1つでもあればSSLと定義され、過形成性ポリープ、SSL（SSA/Pより変更）、SSLD、TSAに分類されたことで、大腸癌取扱い規約におけるSSA/Pと齟齬が生じている。本主題では、各施設における鋸歯状病変の内視鏡診断基準、病理診断基準を明確に提示頂いたうえで、鋸歯状病変の病態解明、診断精度向上、最適な治療適応・方法、予後改善等に関連する研究成果についての演題を広く募集する。